

キッズみんなの日記

5月号

GW連休を控え、楽しい予定に心が躍っているのではないだろうか。旅行、ドライブ、映画、食事、お出掛け、帰省などなど。

そんな楽しい思い出を日記に書くときは、一日の出来事をガラガラと並べるのではなく、一番印象に残った場面だけを切り取って書くと、素敵な日記に仕上がります。文章は長ければよいというものではありません。短くても印象的でまとまりのある文章が書けるようになる。作文力もぐっと上がります。

今月の優秀作品でも「短くても印象的」な日記が目を見ました。是非参考にしてみよう。

優秀作品紹介

★初級者（一・二年生）の部★

おりがみ

きょう、おりがみをやりました。つくったのはつるです。ちょうどそのとき、がっ校でつるのつくりかたをやったので、よく思い出してつくりました。おかあさんにかけてよろこんでくれてうれしかったです。（小二・KY君）

どんなふうにも、どんなことを考えながら行動したのかを書くことで、一生懸命さを上手に表現しましたね。お母さんの笑顔も、目に浮かぶようですよ。

★中級者（三・四年生）の部★

はいしゃさん

きょう、はいしゃさんへ行きました。さいしよに、ゆうたが見てもらいました。なんと、ゆうたはおしほになりにかけていました。ぼくは、びっくりしました。

つぎに、ぼくがみてもらいました。ぼくは、おしほが

おまけにふうせんをもらいました。よかったです。

（小四・KA君）

弟と自分を対比して上手に表現しましたね。弟を心配する反面、虫歯のなかったことを誇らしげに書いてあるところもかわいいですね。

始業式

今日、始業式がありました。じ校式とき、校長先生などがやめてしまったけど、新しい校長先生は前の校長先生とちよとにましました。

学年がかわっても、たんにんの先生は前と同じ野地先生でした。四年生になって、六時間じゅ業がふえるけど、クラブなどがあつておもしろそうです。楽しい一年になるといいです。（小四・KK君）

新しい校長先生の印象を上手に表現しましたね。前学年との相違をきちんと述べ、新学年への期待感でまとめたところもお見事！

★上級者（五・六年生）の部★

東京ドームに行った

今日、東京ドームに電車にのって行きました。本八幡から乗って、市川駅、小岩、新小岩、亀戸、浅草橋、きんしちよう、両国、秋葉原、水道橋を通りました。東京ドームでは、ロッテ対日本ハム戦が行われ、ぼくは、ロッテを応援しました。ロッテ対日本ハムは、同点になったり、勝ち越しになったりのくりかえしでした。最後は八対七でロッテは負けてしまいました。少し残念だったけど、いい戦いでした。（小五・UY君）

初ヒット

それは、四月五日のぼくのデビュー戦のことです。その日の試合の目標は、初ヒットを打つ事にしました。

「かっとなせー○○○。」（※作者の名）

とみんながおうえんしてくるけど、一打席目、二打席目はフォアボールでした。

いよいよ、三打席目になりました。みんなのおうえんが聞こえました。「かっとなせー○○○。」（※作者の名）と大きな声が聞こえ、ぼくは、

「絶対に打つぞ。」

と思いました。ピッチャーがボールを投げ、ど真ん中にボールが来ました。ぼくは、きたっ、と思い、思いっきり

バットをふりました。見事当たり、レフト前ヒットを打ちました。

そのヒットはぼくにとつて、わすれられないほどうれしいヒットでした。（小五・SI君）

仲間の声援に対しての自分の心境を上手に表現することで生き生きとした文章に仕上がりましたね。一、二打席目を簡潔にまとめ、三打席目を書き広げた文章の強弱のつけ方も見習いたいテクニックです。

始業式

今日は、新六年生になったと自覚した日です。朝、学校へ着くと、まだ五年生の教室で先生が来るのをみんなでじっと待っていました。そうすると、これが最後かもしれない、先生の顔をじっくり見ていました。

そして、集会では校長先生が六年生の担任を発表していく中、わあ。と声を上げているクラスもあり、楽しみになってきました。

いよいよ結果が出て、去年六年一組だった重松鉄也先生でした。私のクラスの人はみんな声をあげてよろこんでいました。私はこの先生になった事がないのでうれしかったです。これから一年、がんばりたいです。（小六・YAさん）

始業式の中でも、「担任の先生」に的を絞り、上手に切り取って書けましたね。他のクラスの人やAちゃんのクラスメイトの様子も上手に描写してあります。すっきりとまとまった良い文章のお手本です！

伊藤先生のおすすめ本

★初級者★
ともだち

玉川大学出版／谷川俊太郎 作

★★中級者★★

ロッタちゃんのひっこし

偕成社／リド・グレン 作

★★★★上級者★★★★

アジアの昔話 1～6

福音館書店／松岡享子 訳

今月は連休もあり、時間もたくさんありますね。本を読んでみませんか？伊藤先生のおすすめ本ならスイスイ読めます♪良い文章に触れることは、良い文章を書く力にもなります♪是非、お試しあれ！

「キッズみんなの日記」に関するご意見・ご感想は梨香台ゼミナル宛、または、市澤宛にどしどしお寄せください。
info@rikohdai.com shoko@rikohdai.com